

高校生から22歳までの若者が参加する「まちづくり市民ワークショップ」が始まりました！



令和4年7月7日（木）18:00~19:30
花巻市定住交流センター | なはんプラザ

花巻市では現在、新たな「まちづくり総合計画※」の策定に取り組んでおり、この計画の策定に向けて、市民の皆さんと一緒に、市が目指すべき理想の姿や、そのために必要な取り組みについて話し合いをするためのワークショップを開催しています。

今回は高校生から22歳までの方が参加する【若者部門】がスタートしました。第1回目はキックオフとして、参加者の皆さんで花巻市のさらに伸ばしたいところや改善したいところについて意見交換しました。

※まちづくり総合計画とは？

まちづくり総合計画とは、花巻市をどのような「まち」にしていくのか、そのためにどんなことを実施していくのかを、体系的にまとめたものです。

花巻市に住む人が「住んで良かった、住み続けたい」と思えるよう、これからのまちづくり総合計画は、市民やさまざまな団体などと協力し、みんなの力で作りあげていくことが大切です。多くの方の声をまちづくりに反映させていく、まちづくり総合計画にはそんな大切な役割があります。

第1回ワークショップの流れ



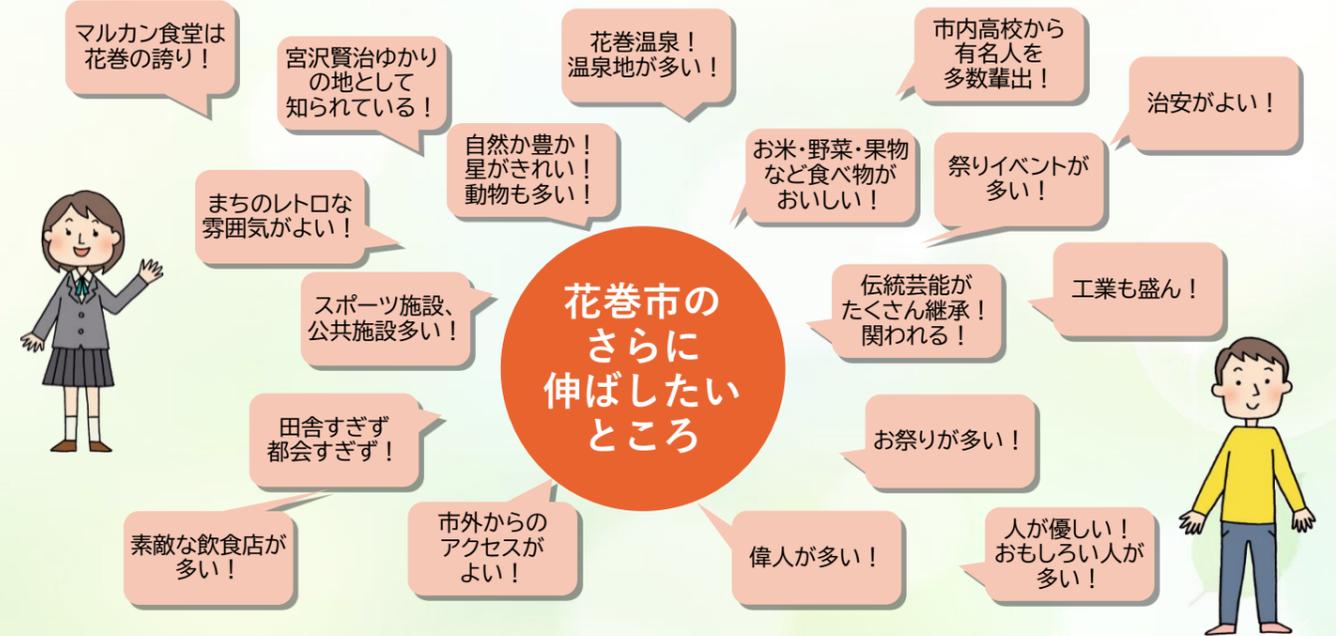
まずはまちづくり総合計画やワークショップの目的などを説明しました。その後、人口等の状況についてクイズを交えながら説明し、花巻市の現状について理解を深めていただきました。



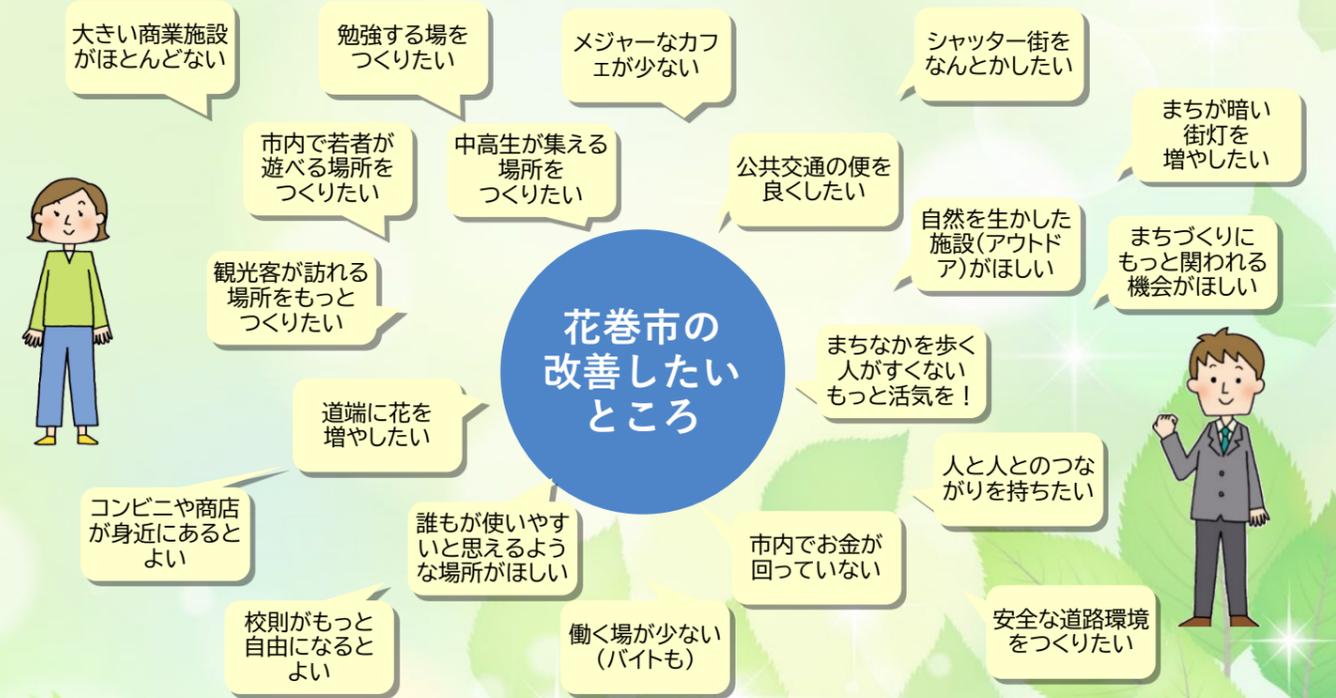
参加者の皆さんに3~4人のグループになってもらい、「花巻市のさらに伸ばしたいところ」「花巻市の改善したいところ」について自由に話してもらいました。その後グループを入れ替えて意見交換しました。



話し合った内容を踏まえて、特に大事だと思ったことや印象に残ったことをシートに取りまとめ、お互いに共有しました。若者の視点から、「気軽に集まれる場所をつくりたい」、「買い物の花巻市内でできるようになるとよい」といった意見をいただきました。



様々なご意見をいただきました！一部をご紹介します



ワークショップを終えて ~参加者アンケート結果と感想~

ワークショップ終了後に実施した参加者の皆さんへのアンケートでは、ワークショップの満足度について、9割以上の方が「満足度が高い」と回答していただきました。

また、参加者の感想として、「花巻市の課題について、自分が思っている以上に考えを共有することができた」「気付きが沢山あった」といったご意見をいただいた一方で、「自己紹介や話し合いの時間や回数が足りないのではないか」などのご意見もいただきました。ご意見を踏まえ、花巻市の明るい未来について、意見やアイデアをたくさん出していただけるよう、今後のワークショップを進めていきます。